

# 岡山県高P連 会報

発行：岡山県高等学校PTA連合会

事務局：〒700-0824 岡山市北区内山下1-14-19 / TEL：086-234-1640 / FAX：086-234-1835

URL：http://www.okayama-koupren.jp / E-mail：okayama-koupren@ybb.ne.jp

## 第67号

### 『共に学ぶ』

岡山県高等学校PTA連合会会長  
(岡山県立岡山芳泉高等学校PTA会長)

浜崎隆也



皆様におかれましては、日頃よりPTA活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、本年度は選挙年齢の18歳以上への引き下げが施行され、7月の参院選挙において人生初の投票を経験された高校生も多いと思います。また「2016情熱疾風中国総体」が岡山県を主会場として開催されるなど、岡山県内の高校生や私たち保護者にとって強く印象に残る年でした。

岡山県高P連の活動では、6月の研修会に岡山大学の桑原先生による主権者教育に関する講演に始まり、11月の指導者講習会では、命の講演家、岩崎先生による人権に関する講演をいただくなど、私たちがも保護者として大変良い学びの機会に出会えたと思えます。

私は岡山県連を代表して中四国地区、全国へと様々なPTA組織の活動に参加をさせて頂きました。そして大変多くの方々との交流をし、その都度新たな学びの機会を得ることができました。その際、日頃から見聞きする情報にあらためて触れることもあれば、すぐ身近にあるにもかかわらず知らず知らずのうちに過ぎてしまっていました。

例えば今、教育環境は「教わる」ことが主である「学習」から「自ら主体的に学ぶ学習」へと大きな転換期を迎えています。大学受験のあり方ももう間もなく変わろうとしています。将来の「キャリア形成のための主体性」がさらに求められることとなります。

また「未来への可能性」はどの子供たちにも平等に与えられるべきですが、経済的な理由等により必ずしも現実のものとはなっておりません。さらには子供たちを取り巻く環境は日に日に変化しています。よりよい環境づくりには地域社会の理解と協力も欠かせません。私たち保護者は、これからも子供たちを取り巻く様々な問題に正面から向き合い、よりよい環境づくりに努めなければなりません。

子供が高校生活を送る時間は成長過程のわずかな期間です。その貴重な時間を私たちが共に過ごし共に学びましょう。そして、PTA活動を通じ、学校と保護者、更には地域社会とのつながりをより深めてまいりましょう。



### 岡山県高等学校PTA指導者研修会

平成28年11月8日(火)  
ビュアリーテイまきびにおいて開催し、127名が参加しました。

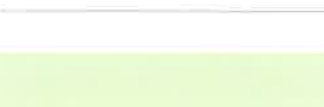
はじめに、県教育庁各課から「学びでつながるPTA活動」「人権教育の推進について」「主権者教育の推進について」と題した指導講話がありました。本研修会では人権教育研修会も兼ねて開催しています。



【岩崎 順子氏】

次に、人権課題の一つである高齢者についての理解と認識を高めるために、命の講演家 岩崎順子氏による「認知症の向こう側にある心」〜84才のおじいちゃんから孫へ伝えてくれたもの〜と題した講演がありました。

どんな姿になっても、人は生きることの意味があり、また、その人も子どもの頃があり若くて輝いていた頃がある。高齢者に思いを寄せることの大切さと、今幸せに生きていることへのありがたさを、あらためて感じさせられました。最後に、「ふるさと」の曲のCDを流され、会場内が静まりかえった中、会員それぞれが子どもさんの幼少期のことなどを頭に浮かべながら聞き入っておられました。



その後、参加者がグループに分かれて、各PTAでの特色ある取組や、活動する上での課題などについて話し合い、よりよいPTA活動になるよう活発な情報交換を行いました。

# 単位PTA活動紹介

## 県立岡山芳泉高等学校

今年度創立43周年を迎えた本校は、建学の精神である「気宇宏大で包容力の大きな人間の育成」に基づいて、世界で活躍するグローバル人材を育成するとともに地域を支えるローカル人材を育成することを目標としております。また、岡山学区南部の普通科進学拠点校として、生徒一人一人の自己実現と将来の職業を見据えた進路実現を目指しております。



【グリーンクリーン大作戦】

本校PTA活動の内のいくつかを紹介します。「グリーンクリーン大作戦」は、毎年6月下旬に行われ、生徒、保護者、教員あわせて約450名程度が参加して、校内外や近隣の緑道公園や幼稚園の清掃活動を行います。研修としては、旅行と講演があり、今年度は大阪方面への1日旅行（40名参加）と進路講演会



【研修旅行】

(210名参加)を行いました。本校のPTA活動の一番大きなイベントとしては、文化祭で模擬店として「芳泉そば」を催しています。保護者が粉からそばを打ち、出汁もオリジナルで、1杯150円で販売します。毎年大好評で500杯を売り上げていて、利益は生徒会を通じて赤十字に寄付しております。皆さんとても良い雰囲気です。今年度は54名の保護者に参加していただきました。



【模擬店】

このように、芳泉高校PTAでは保護者と教員が一体となって活動を行うことにより、生徒達をより良い方向へと導いていきたいと願っております。

## 岡山白陵高等学校

本校は、吉井川の清流を眼下に望み、遠くには中国山地の連峰を見はるかす丘陵地にあり、溪流絶え間なく、四季とりどりの野鳥が飛び交う絶好の環境にあります。

今年度創立40年を迎えた本校では「教養と節度」「愛知究理」「正明剛達」を校是のもと、礼儀と品格を持ち、知を愛し、真理を追究し、先を見据えて、明るく生き生きと活動し魅力的な人間、逞しい生徒を育てることを目標としています。

さて、本校のPTA（育友会）活動は、毎年好評の「保護者と教職員の集い」を岡山駅前のホテルにおいて年1回7月に盛大に開催しております。簡単に紹介しますと、まず各学級の役員が中心となり、リレー電話で参加の呼びかけをしています。当日、ロビーで受付担当の育友会役員から名札プレートを受けとった出席者は、広い会場に所狭ましくクラス単位で準備されたテーブルにつきます。開会挨拶



【保護者と教職員の集い】

その後、中1から高3までの学年主任の各先生方からそれぞれ楽しいエピソードを交えてお話いただき、そのユーモアたっぷりのお話に思わず吹き出しながらも、一人ひとりに目の行き届いた厳しくも温かく指導していただいている様子に親として岡山白陵を選んでよかったです。乾杯の発声により、和やかな会食へと移りますが、立食スタイルで各テーブルに用意された美味しいお料理を味わいながら、フルーツやデザート屋台コーナーも充実しており、大好評を得ています。参加の皆様には和気藹々とおしゃべりしながら楽しく食事をしていただいた後、いよいよ先生方との懇談開始となり、担任以外の教員とも親しく懇談できる場として、また保護者同士の交流の場として好評を博しています。さらに、新入生の保護者の皆様もこの集いをきっかけに岡山白陵での新しい友人の輪が広がっていき、「活気にあふれた集い」となっております。



【運動会】

その他の活動として学校側に文化講演会や芸術鑑賞会を催してもらい、生徒・保護者の教養を深めております。さらに、運動会（岡山ドームでの開催）や文化発表会、人権教育講演会などの行事にも毎年多数の保護者が積極的に参加しております。これからも岡山白陵高校PTA（育友会）活動は、保護者同士の交流を大切に、子供達と共に成長していきたいと思っております。

## 県立興陽高等学校

岡山県立興陽高等学校は大正6年に児島郡興除村に興除実業学校として生まれ、児島湾干拓地完成後、将求学校の大発展を考えて現在の岡山市南部に位置する藤田に興陽高等学校として移転しました。

今年、創立100周年を迎えます。人が生活をしていく上で必要な学科、農業科・農業機械科・造園デザイン科・家政科・被服デザイン科の5学科を設置しています。

さて、本校のPTA活動ですが、主な活動の一つに毎年11月に行われる文化祭において、PTA役員30名を中心にバザーを行っています。全校生徒の保護



【PTAバザー】

者に呼びかけ、家庭から持ち寄ってもらった不用品を販売したり、その他にも飲み物や各種菓子パンも販売しました。PTA役員もひととき高校生になった気分楽しんで生徒・来校者と交流していました。多少ですが売上金は生徒達の教育支援に充てています。

創立100周年を迎えさらに新しく進化し学校と共に、PTA活動を通して生徒達の教育支援ができればと考えております。そして生徒・保護者・先生・地域の皆さんと一緒に愛される興陽高等学校を目指して取り組んでいきたいと思っております。

## 川崎医科大学附属高等学校

本校は昭和45年に全国で唯一の医科大学の附属高校として開校しました。生徒は将来医師になることを目指し、北は北海道、南は九州から集まり、全寮制で生活しています。医師を目指すに聞くと、勉強ばかりの堅苦しい印象を持たれがちですが、本



【文化発表会】

PTA活動としては、1学期の参観日に合わせて、PTA総会や保護者会を開催し、昼食を摂りながら、保護者間の交流を深めていただけるようにしています。2学期の保護者懇親会は、日中お仕事を忙しい保護者の方や学校の先生方にも参加していただけるように、夕方から開催し、夕食を摂りながら楽しい交

校では生徒全員の運動部参加が義務づけられており、放課後は毎日部活動をしていて、他校との合同練習や大会等にも積極的に参加させていただいております。いろいろな経験を通し、仲間と共有する時間を作ることも大切にしていて、パーベキューの会やボーリング大会、季節ごとのイベントも行っており、その様子はたくさん写真が掲載されている学年通信として保護者に送付されております。学校行事の体育祭や文化祭、球技大会では、保護者も全国から応援に駆け付け、生徒や教職員の方々と楽しく交流しています。



【PTA総会】

流の場になるようになっています。さらに、保護者へのアンケートを実施し、学校や寮に対する意見を吸い上げ、学校がより良くなるのに役立てるようにしています。附属高校ということで、大学との意見交換の場を作ったり、大学の先生方や医師になられたOBの方を講師に招き、授業や講演を行ってもらっています。保護者が全国に散らばり、集まって活動することが難しいので、PTAとして行事を企画・運営することは簡単にはできませんが、学校としっかり連携し、学校と生徒と保護者の信頼関係を深めていけるような活動をこつこつ積み重ねていきたいと思っています。

**県立玉島高等学校**  
今年度、創立112年目を迎えた本校では「白律・英知・実行」を校訓として、生徒は日々学習や部活動、ボランティア活動等に熱心に取り組んでいます。部活動では今年度、剣道部とラグビー部が全国大会に初出



【白華祭バザー】

本校ではPTA活動も大変盛りんです。総会と年5回の委員会で行事の計画や運営について話し合います。PTA活動最大の行事は9月に行われる白華祭（文化祭）でのバザーです。カレー、喫茶、リサイクルバザーの3班に分かれて出店し、毎年バザーの収益金を生徒会に寄付しています。また、中学生とその保護者を対象として開催している地区別学校説明会には会長、副会長を中心に役員が出席し、保護者の立場から玉島高校の魅力を熱く語ります。今年度、本校は「防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業（文部科学省委託事業）」の指定を受け、防災教育に力を入れて

これからも学校・保護者・地域がしっかりと連携し、生徒の成長を見守り、応援していただけるように、楽しく活発に活動していきます。

**県立高梁高等学校**  
本校は順正高等女学校と旧制高梁中学校を起源に、備中松山城の御根小屋跡を校地とする高校です。普通科・家政科の2つの学科を持ち、「向上進取 天分發揮 有終の美」を校訓に地域の拠点校として日々発展しています。

さて、本校のPTA活動で毎年恒例となっている活動を紹介します。まずは、学校祭である「松籟祭」で行うバザーです。会員に7月から物品の提供を呼びかけます。前口には、夕方から役員が集まり、会場設営や物品の値段付けを行います。当日は掘り出し物を見つげようと開店前から行列ができるほど、毎年楽しみにしておられる方もいらっしゃるようです。売り上げは生徒の活動費の支援として生徒会に全額寄付しています。

2つ目は、研修視察です。これは大学訪問を通して会員への進路情報の提供と会員同士の親睦を目的に毎年秋に実施しています。今年度は、鳥取大学医学部と鳥根大学を訪問しました。鳥取大学では保健学科の概要、鳥根大学では新設予定の人間科学部を中心に大学の概要説明を受けました。平日での実施のため参加者は限られますが、大学の様子を直接見聞させる貴重な機会

これら活動を通して、子どもたちが有意義で充実した高校生活を送ることができるよう支援を続けていきたいと考えています。

**県立津山商業高等学校**  
本校は岡山県の北部に位置し、今年度で創立九十五年を迎え校訓である「自強」の精神で学業、部活動に生徒たちは励んでいます。私どもPTAは、会長、副会長、監事の役員と各

地区の評議員で構成され活動しております。内容につきましては、5月の総会に始まり、地区別懇談会、街頭補導、自強祭、清掃活動、津商モール、PTA新聞の発行をしています。中でも自強祭文化の部では模擬店を出店し焼き鳥の販売をしています。11月には販売実習である「津商モール」が行われています。地元企業の協力のもと生徒が企画運営する大型販売実習で、来客者数も約3,000人で大変盛り上がりつつあります。私たちも焼き鳥と焼きイカを、役員、評議員、先生で焼いて販売していますが、大盛況でお昼過ぎには完売しています。保護者もひととき高校生になった気分です、楽しんでお手伝いをしています。



【津商モール】



【模擬店】

まだまだ活発とは言えませんが、できるだけ多くの保護者に学校の様子や子どもたちの活動を知ってもらおうよう努力していかないといけないと感じています。これからも先生・保護者・生徒そして地域の皆さんと連携を図りながらPTA活動を盛り上げていきたいと思います。

## 岡山県幼・小・中・高PTA連合会連絡協議会 第三十五回 研修大会

【テーマ】  
「心豊かで生きる力を持つ子どもを育てよう」

【期日】  
平成29年1月20日(金)

【場所】  
岡山シンフォニーホール

【趣旨】

県内の幼・小・中・高PTA関係者が一堂に会し、新しい時代を拓く。心豊かで生きる力をもつ子どもを育成するため、子どもの成長・発達に即した家庭教育の在り方について研修を深め、これからのPTA活動の一層の発展を図る。

【内容】

岡山県下の保護者及び教育関係者約1500人が一堂に会し、伊原木隆太県知



【県立真庭高等学校】

事をはじめ多数の来賓にご臨席いただき研修大会を開催しました。

◆高等学校の活動発表◆

「こち防」から「しめ山へ」

そして未来へ

「防災活動から地域活動へ」と題し、岡山県真庭高等学校の生徒による発表がありました。

東日本大震災後、生徒達は「自分たちにも何かできる事はないか」との思いから募金活動、「お見米プロジェクト」と称した仮設住宅訪問、ボランティア研修会への参加など学校の防災活動が始まり、今では地域防災活動へと広がっています。

小学生との合同防災訓練など様々な活動の様子の発表があり、熱心に堂々と発表する生徒の姿に参加者は大変感心しました。

◆アトラクション◆

「いのちと夢のコンサート」

「たいせつなあなたへ」

合唱作曲家

弓削田 健介 氏

弓削田氏は、日本中旅をしながら「いのち」「夢を持つこと」の大切さを詰め

込んだ合唱曲を作曲し、教育現場に届ける演奏活動を行っている。透きとおった歌声に会場は胸を熱くしました。

◆講演◆

「人を育てる」

「愛があるなら叱りなさい」

《講師》

シンクロナイズドスイミング日本代表ヘッドコーチ

井村 雅代 氏



【井村 雅代氏】

「シンクロの母」と呼ばれている井村コーチ、リオオリンピックまでの約2年間、選手を指導された中での様子を話してくださいました。

井村コーチの目標は日本の選手にメダルを取らせること。そのためにしなければならぬことは必ずやり遂げる。やるべき事をして

いる人がメダルを取ることができると。できないところは、できる様になるまで言い続け、できた時には褒める事が大切である。

「叱る」方法として、①

現行犯でその場で叱る。②

古いことまで持ち出さない。③しつこく叱らず、単

刀直入にわかりやすく叱る。その子の可能性を信じて叱ることその子は成長

できる。

また、人は人の思いで支えられ、人の心で守られている。この事を経験をした選手達は厳しい練習にも耐え、目標に向かって突き進むことができ、メダル獲得へと繋がった。

### 岡山県育英会東京寮寮生募集

交通：JR品川駅まで徒歩10分

寮費：月額3万6千円(朝夕2食付)

応募資格：県内居住世帯で東京周辺の大学に新入学予定の男子

応募期間：3月6日まで

問合せ：(公財)岡山県育英会 TEL(086)226-7598



### 平成29年度の予定

#### ●第59回中国・四国地区高等学校

#### PTA連合会大会山口大会

日時：7月14日(金)

場所：海峡メッセ 下関市



#### ●第67回全国高等学校PTA連合会大会静岡大会

日時：8月24日(木)～8月25日(金)

場所：静岡県小笠山総合運動公園

エコパアリーナ

袋井市・静岡市・浜松市



#### ◆岡山県高等学校PTA連合会総会

日時：平成29年6月23日(金)

場所：ピュアリティまきび

#### ◆岡山県高等学校PTA指導者研修会

日時：平成29年11月14日(火)

場所：ピュアリティまきび

#### ◆岡山県幼・小・中・高PTA連合会連絡協議会研修会大会

日時：平成30年1月22日(月)

場所：岡山シンフォニーホール